

令和7年

あすなろキッズ園



新年、あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

昨年末に、ばら組さんは幼稚園で行われた餅つき大会に参加し、杵を持って餅つきと、餅をちぎって丸める体験をしてきました。そして、楽しいクリスマスには、子どもたちの大人気者が現れたようで、翌日、「あのね、〇〇〇サンタが来たの!」と、興奮気味に教えてくれました。〇〇〇サンタさん、ありがとう!

今年度は、感染症で行事が延期になる事もなく過ごすことができました。お子様の体調がすぐれない時、兄弟姉妹揃ってお休み下さったことに対し、感謝いたします。今年も子どもたちの楽しんでいる声が毎日響く園生活を送れるように、教職員一同、しっかりと見守っていきたくと思います。



1月の予定

日	月	火	水	木	金	土
12/29	12/30	12/31	1 元旦	2	3	4 園内研修
5	6 安全点検日	7 身体測定日	8 お正月遊び	9	10 おはなし会	11
12	13 成人の日	14	15	16 内科検診	17	18
19	20 教育費納入日	21	22 リトミック教室	23	24	25
26	27	28	29	30	31 お誕生会	

脳には育つ順番がある

人間が生きてゆく機能の大部分は、脳が担っています。ですから子育て=「脳育て」と表現していいくらいです。首がすわる前に言葉を話す子がいないように、脳の発達には段階があります。したがって、この脳育てにも守られるべき順番があります。

子どもが生まれて5歳くらいまでに、まず「からだの脳」を育てなくてはなりません。寝る、起きる、食べる、身体を上手く動かすことをつかさどる脳です。これは主に内蔵の働きや自立機能の調節を行う視床下部などの間脳や脳幹部を含む部位を指します。「からだの脳」が育つ時期を追いかけるように1歳から「おりこうさんの脳」の育ちが始まります。主に言語機能や思考、スポーツの技術的なもの(微細運動)を担う大脳新皮質のことです。

最後に10歳から18歳までにかけて育つのが「こころの脳」です。大脳新皮質の中でも最も高貴な働きを持つ前頭葉を用いて、人間的な論理思考を行う問題解決能力を指します。生まれてから5歳までの時期が子どもの脳の成長に最も大事な時期です。長期的に恐怖や不安などの、極度のストレスを掛けると、脳の自然な発達が妨げられてしまいます。(集中力や記憶力の低下)



冬のお風呂の温度

冬は外気温が下がるので、暖かいお風呂でしっかり温まりたくなりますが、それは大人だけです。赤ちゃんや子どもは皮膚が薄い為、大人にとっての「ちょっと熱めの湯」はでは熱すぎます。冬なら37度から、熱くても40度くらいにしましょう。それくらいが子どもたちのからだにとっては適温です。また、湯船に入っている時間は長くても10~15分位にしましょう。

家庭内感染を防ごう

- かぜやインフルエンザ、胃腸炎などの感染症が、家族間で流行しないように、次のようなことに気をつけましょう
- 手洗いとうがいを徹底し、タオルの使い回し等の共有をしない。
- 嘔吐物や便の処理の際はマスクや使い捨て手袋を着用する。汚物を捨てる時はビニール袋に入れて口をしっかりと結ぶ。
- 処理後は石鹸で手を洗い、アルコール消毒をする。

鏡開きはどうして行うの?

お正月にお供えした鏡もちには神様の力が集まります。鏡開きの日にそのおもちを雑煮やあられにして食べることで、元気を頂き病気にならないと言われます。固くなった鏡もちを木槌で叩いて割るのも独特ですね。刀をイメージさせる刃物は使わないというのが昔からの習わしなのだそうです。

サンタの集いともちつき大

年末の「パットん ぽったん〜♪」のもちつき大会と12月のお誕生会とサンタの集いを楽しみました。



ふたりで...とりゃ〜!



重いけ...わんわん! 持つて



あのね、おもちゃがこれくらい伸びたの!



きょうはパーティーだからみんなで踊っちゃうぞー!



アンパンマンサンタが来たんだよ〜



アンパンマンサンタさん「ありがとう」